



【幅広い体験を通じた教育プログラムの実施】

12月13日(火)から16日(金)の日程で、5年次生の海外研修旅行(グアム)、3年生の国内研修旅行(広島・京都・奈良)、12月14日(水)から16日(金)の日程で、2年生のイングリッシュキャンプ(御殿場:国立中央青少年交流の家)を実施した。本校にとっての一大イベントの宿泊研修である。グアムや広島・京都・奈良の体験風景、イングリッシュキャンプでの活動の様子など、現地からタイムリーに情報が送られHPに随時アップをさせていただいた。今回、私は学校にて留守番ではあったが、生徒一人ひとりの笑顔に溢れた写真を見るたびに、その土地、その土地の風土を肌で感じ、様々な体験を通して「平和」「伝統・文化」「異文化」等を学び取っていることを頼もしく思った。また、1年生においては、これも毎年恒例となっている相模人形芝居ワークショップを開催し、江戸時代から続く神奈川の代表的な民俗芸能の一つである、地元の相模人形芝居「前鳥(さきとり)座」、小田原の「下中座」の皆様にお越しいただき、郷土芸能を体験させていただいた。日頃、中々体験できない人形操作に、生徒も興味深く熱心に取り組んでいた。生徒には、こうした教育プログラムの中で、「なぜ」「どうして」という疑問や、「そうなんだ」「へ～え」といった納得感、夢を膨らませる好奇心を持ってもらいたい。

【3期生進路決定!とラストスパートをかける生徒たち!~頑張れ!平塚中等3期生~】

3期生(6年次生)の進路が決定し始めている。12月15日現在で21名の生徒が大学・専門学校に合格した。おめでとう。また、これからセンター試験を含め受験に向けていよいよラストスパートの時期に入った。3期生には、最後まで粘って粘って粘り抜き、チ

ャレンジする気持ちを失わないよう頑張ってもらいたい。その頑張りが、必ず実を結ぶとエールを送りたい。進路が決まった生徒には、受験勉強をしている生徒に配慮し、1月も集中して授業を受けて欲しい。そして、今後の自分自身のためにも、学習の継続を損なわないよう、せっかくここまで取り組んできたことを無駄にしないよう最後まで頑張ってもらいたい。大学・専門学校の先には、いよいよ社会にでて社会人として働くこととなる。そうした厳しさに負けないように、これからは本当の勉強の始まりと考え、受験生とともにラストスパートに期待する。

【活躍する生徒達】

第2回高校生外国人「おもてなしアイデア」コンテストにおいて橋本彩女さん、横山なつさん、浅利百合子さん、宮崎仁美さん、高橋和華さん・中野亜純さんがチャレンジ賞を受賞。第26回日本クラシック音楽コンクール本選会において本間雄也さんが優秀賞を受賞、第40回神奈川県アンサンブルコンテスト高等学校の部・打楽器四重奏(椎野慧斗さん、井野根萌香さん、本間雄也さん、松田希生さん)で金賞受賞、同コンクール中学生の部・サクソフォン八重奏(蓮村奈々帆さん、平賀日薫さん、吉田風音さん、小川直也さん、菊池かな絵さん、上村優那さん、瀬尾京瞳さん、堀口亜美さん)で金賞受賞、打楽器六重奏(本間達也さん、浅井力さん、新屋柚夏子さん、松村百華さん、小林茉璃さん、角茉緒さん)で銀賞受賞。

そして、スポーツライミング・ボルダリング競技の世界ユース大会において土肥圭太さんが見事世界ユースチャンピオンとなった。

その他にも、続々と平塚中等教育学校生徒たちの活躍が報告されている。さらなる今後の活躍に期待したい。